

# 学校支援を積極的に進めよう

— 学校と地域をつなぐPTA活動 —

蒲郡市立蒲郡北部小学校PTA

## 1 学区及び学校の概要

本校は蒲郡市の北に位置し、東には校歌にも歌われている五井山、西には遠望峰山をのぞむ自然豊かな環境にあり、学区内には多くの「蒲郡みかん」の畑や、樹齢1000年を超える国の天然記念物「清田の大クス」が存在している。児童数315名、PTA会員221名の中規模校で、「強く 正しく 明るく」の学校教育目標のもと、学校・保護者・地域が連携し「笑顔いっぱい 元気いっぱい」の子どもたちの育成をめざしている。

## 2 研究のねらい

子どもたちに豊かな心を育み、明るく笑顔あふれる学校生活を送ることができるよう、PTAが積極的に学校行事等に関わるとともに、学校や地域との連携を図りながら、子どもたちの健全育成をめざしたPTA活動を推進する。

## 3 研究の仮説

PTAが学校教育活動に積極的にに関わり、また地域の活動にも協力していくことで、学校と保護者、地域の三者がつながりを深め、より大きな教育的成果をあげることができるであろう。

## 4 研究の方法

学校行事や子どもたちが参加する地域行事等にPTAが積極的にに関わり、協力していくことで、子どもたちの活動を支援する。

- ① 北部体育祭      ② 図書ボランティア      ③ 救命救急講座とプール当番
- ④ 蒲北まつり      ⑤ 長距離走大会交通立ち番      ⑥ 親子グラウンドゴルフ 等

## 5 研究の実践

### (1) 北部体育祭

北部体育祭は、学校と地域（公民館）が合同で開催している行事である。演技種目は、子どもだけが行うもの、地域の大人が行うもの、子どもと大人が一緒に行うものなど、様々なものがあり、参加者は、約2,000名を数える。当日までの企画・準備や当日の運営は、学校と地域が協力して行っている。全校種目や低・中・高学年ごとの演技内容や委員会ごとの役割などは、学校の職員会議で話し合うが、それとは別に、地域の方々との会議を3回実施し、前日準備には、PTA役員や地域の多くの方々に参加し、子どもと一緒に準備を進めている。当日は、PTA役員が来賓受付業務や本部において成績集計等の記録係も手伝っている。



## （２）図書ボランティア

年度初めに、学校より保護者への図書ボランティアの募集が行われ、本年度は9名の方が火曜日と金曜日の週2日、図書ボランティアの活動に協力している。活動としては、子どもと直接かわる読み語り、紙芝居、共に読書、本探しなどや、子どもにとって魅力ある図書室づくりのための環境整備（本の補修、整理整頓）などがある。これらの活動は、市のブックパートナーのアドバイスを受けながら進めている。図書ボランティアの活動は、本に親しむ子を育てることや、保護者が子どもと直接ふれあい、家庭と学校が協働で子どもを育てる一助となっている。

## （３）救命救急講座とプール当番

本校では、毎年夏季休業中にプール開放を実施しており、プールカードへのスタンプ押印やプールサイドでの監視業務をPTAが協力している。本年度は12日間実施し、毎回200～250人の子どもたちが参加して泳力を伸ばした。水泳の事故は、即死亡事故につながることもある。子どもたちの安全を守るため、毎年職員とPTA役員を対象に、消防署の方から心肺蘇生法やAEDの使い方などを教わる救命救急講座を実施している。実際に心肺蘇生やAEDを使用する機会があつてはいけませんが、万が一の時に処置方法を知っておくことは大切なことであることを実感した。



## （４）蒲北まつり

蒲北まつりは、1年間学習してきたことを地域に発信する場となっている。それぞれの学年や学級が趣向を凝らし、ゲームやクイズなどの企画を考え、他の学級・学年の子や地域の方々を楽しませている。また、この蒲北まつりには、毎年地域のお年寄りに子どもたちが手紙を書き、招待している。PTA役員は、来ていただいたお年寄りに温かい飲み物やお菓子の接待をしている。「楽しみにしている」と言つて、毎年来校くださるお年寄りもいて、子どもたちの励みにもなっている。保護者は、まつりのお客さんとして多数来校し、子どもたちの活動を盛り上げている。

## 6 研究の考察

PTAが学校行事やその他の教育活動に積極的にに関わり、また地域の活動にも協力していくことは、保護者や地域が力を合わせ、子どもたちを育てていこうという意識を高めることにつながっていく。また、子どもたちにも、自分たちは地域の大人に支えられているという感謝の気持ちをもたせることができる。

## 7 成果と今後の課題

学校の教育活動にPTAが関わり、子どもとともに活動したり、支援したりすることで、子どもたちのふだんの学校生活の様子や、PTA活動の大切さを改めて知ることができた。家庭と学校がスクラムを組み、さらに地域と一体となって健やかな子どもの育成に努めていくことの大切さも感じる事ができた。今後も子どもたちのために何ができるかを考え、積極的なPTA活動に取り組んでいきたい。